

第 26 回 関西コロイド・界面実践講座

徹底解説！最先端の界面計測・評価技術

主催：日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部

協賛（予定）：化学工学会、高分子学会、色材協会、電気化学会、ナノ学会、日本吸着学会、日本材料学会、日本生物物理学会、日本接着学会、日本表面真空学会、日本膜学会、日本油化学会、粉体工学会、日本粉体工業技術協会、日本化粧品技術者会

界面・コロイドの科学は、生活用品やヘルスケアからエレクトロニクスまで非常に幅広い分野の製品や材料に深く関わっています。分子オーダーでの観察・評価により界面の状態や特性を深く理解することは、それを利用した新たな機能や付加価値をもつ材料・製品開発のための大きな原動力になります。

本実践講座では、最近注目されている最先端の界面計測・評価技術について、この分野でご活躍されている先生方をお招きして、基礎原理から応用事例まで詳しく、わかりやすく解説していただきます。最先端の計測技術・研究に触れることで、コロイド界面の新たな知見や開発のヒントをつかむ絶好の機会です！多数の皆様のご参加をお待ちしています。

日時：2025 年 1 月 10 日（金） 10：00～16：50

会場：会場：同志社大学今出川校地（京都市営地下鉄烏丸線「今出川」駅から徒歩 1 分）／Zoom によるオンライン参加

（どちらかでご参加ください。Zoom によるオンライン参加の場合は URL をお送りします。）

アクセス：https://www.doshisha.ac.jp/information/access/index.html#access_muromachi

プログラム

（開場 9:40）

【講演 1】10：00～10：50

「TEM による水系分子集合体の構造評価 –Cryo 法を中心に–」

奈良先端科学技術大学院大学 安原 主馬 氏

【講演 2】11：00～11：50

「ナノピペットを用いた細胞表面イメージング・センシング」

名古屋大学 高橋 康史 氏

（昼休み：11：50～13：00）

【講演 3】13：00～13：50

「周波数変調原子間力顕微鏡(FM-AFM)による固液界面の観察」

株式会社島津テクノリサーチ 森口 志穂 氏

【講演 4】14：00～14：50

「粒子吸着や生体膜相互作用解析を通した水晶振動子マイクロバランス(QCM-D)の定量的解釈の考え方」

花王株式会社 振角 一平 氏

【講演 5】15：00～15：50

「TD-NMR（パルス NMR）による微粒子界面評価および分散性評価～評価原理から応用事例まで」

マジエリカ・ジャパン株式会社／東北大学 池田 純子 氏

【講演 6】16：00～16：50

「X 線・中性子小角散乱を用いたミセルおよび泡沢の構造解析」

奈良女子大学 吉村 倫一 氏

参加申込方法：下記 URL からお申し込みください。

<https://colloid.csj.jp/202411/26-kansaicolloidkaimenzissenkoza/>

Web サイトからの申込がうまくいかない場合は、氏名、所属、住所、電話、E-mail、参加方法、参加費種別を明記し、下記問合先までお知らせ下さい。

申込は当日まで受け付けますが、会場での現金授受を伴う受付は行いませんので、当日でも申し込みサイトからお申込み下さい（当日申込はカード決済でお願い致します。）。当日の円滑な運営のために、可能な限り 1/8（水）までのお申し込みにご協力をよろしくお願ひいたします。

参加費

主催協賛団体会員 8,000 円、一般非会員 10,000 円、学生（日本化学会会員 or コロイドおよび界面化学部会会員）無料、学生（非会員）2000 円

お支払いは銀行振込となります。お振込み情報につきましては、お申込み時にご連絡します。

収納業務は（株）ソウブン・ドットコムへ委託しております。

原則、お申込み後のキャンセルは受け付けません。下記のメールアドレスへメールでご相談下さい。

※特定商取引法に基づく表記

<https://www.chemistry.or.jp/others/tokusho.html>

詳細につきましては、コロイドおよび界面化学部会ウェブサイトをご確認ください。

<https://colloid.csj.jp/link/kansai>

問合せ先：〒610-0321 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学理工学部化学システム創成工学科

コロイドおよび界面化学部会関西支部 支部長 石田 尚之

電話 0774-65-6626 E-mail: kansai[at]colloid.csj.jp [at]は@を置き換えて下さい。